2025

募集要項

看護学研究科（修士課程）

- 母子看護学分野
- ヒューマンケア看護学分野
- 看護管理学分野

本学生募集要項は、出願から入学手続に関すること、学費や学費等支援制度のことなど、大切な事項を記載しています。よく確認したうえで出願してください。

学校法人新潟青陵学園

新潟青陵大学大学院

新潟青陵大学大学院　看護学研究科　修士課程を希望される方へ

大学院看護学研究科では、以下のようなアドミッション・ポリシーを満たす資質を持つ人材を選抜し、積極的に受け入れます。

アドミッション・ポリシー

1．入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

大学院看護学研究科では、以下のような能力と態度をもつ人を学生として受け入れます。

1. 志望する専門分野に必要な基礎的知識と技術を修得している人
2. 柔軟な発想と論理的な思考ができる人
3. 倫理的な感受性をもって行動できる人
4. 専門職業人として生涯にわたって研鑽し続ける意欲をもつ人
5. 地域・国際社会に貢献する意志をもつ人

上記は「入学後に看護学研究科において､大学院の教育､研究を学ぶにあたって必要となる能力と態度」について表現したものです。ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーとの連続性を考慮して構成しております。ポリシー１は主に「看護学の基礎知識」、ポリシー２は「思考力」、３は「倫理観」に、ポリシー４は「主体性、研究実践力」、ポリシー５は「貢献度」にそれぞれ対応しています（表１）。

表１ アドミッション・ポリシーと入学までに修得していることが望ましい能力との対応

アドミッション・ポリシー		入学までに修得していることが望ましい能力		
		看護学の基礎知識	思考力・研究実践力	倫理観・主体性・貢献度
1	志望する専門分野に必要な基礎的知識と技術を修得している人	○		
2	柔軟な発想と論理的な思考ができる人		○	
3	倫理的な感受性をもって行動できる人			○
4	専門職業人として生涯にわたって研鑽し続ける意欲をもつ人		○	○
5	地域・国際社会に貢献する意志をもつ人			○

2．選抜方法と評価基準

アドミッション・ポリシーをふまえ、これに合致する人を迎え入れるための選抜を次のように計画しています。入試区分として、一般選抜、社会人特別選抜を設けます。選抜方法と入学までに修得していることが望ましい能力との対応について表２に示します。

表２ 選抜方法と入学までに修得していることが望ましい能力

入試区分	方法		入学までに修得していることが望ましい能力		
			看護学の基礎知識	思考力・研究実践力	倫理観・主体性・貢献度
一般選抜	筆記試験	英語		○	
		小論文	○	○	
	面接		○	○	○
	研究計画書			○	○
社会人特別選抜	筆記試験	小論文	○	○	
	面接		○	○	○
	研究計画書			○	○

※ 研究を遂行する上での技能として基本的なソフトであるWord、Excel、PowerPointの使い方、さらに対面授業以外の授業形態においてオンライン会議システム（GoogleMeet等）の操作等を習得しておくことが望ましい。

出願資格

出願資格は、入学年度の４月１日において、次の各号に掲げる要件のいずれかに該当する者とします。なお、アドミッション・ポリシーに基づき、入学者は、看護系の大学を卒業し、看護師の免許取得者並びに当該年度に取得見込みの者を原則とします。しかし、学士の資格を有さない看護職の社会人に対しても次の各号の要件に従い個別の出願資格審査を行い、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる場合は、出願を許可します。

【次のいずれかの条件を満たす者】

１） 大学（短期大学を除く）を卒業した者
２） 学士の学位を授与された者
３） 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
４） 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
５） 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
６） 外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
７） 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを、文部科学大臣が定める日以後に修了した者
８） 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第５号参照）
９） 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者※

※ 看護短期大学、看護専門学校の卒業生で保健師、助産師、看護師のいずれかの免許証を有している方は、「出願資格認定申請書」により出願に先立ち資格審査を行います。

研究科・分野・募集人員／選抜方法・試験時間割

研究科・分野・募集人員

研究科	分野	課程	募集人員
看護学研究科	母子看護学分野 ヒューマンケア看護学分野 看護管理学分野	修士課程	6人※

※　募集人員は一般選抜と社会人特別選抜を合わせて６人とします。

＊　社会人特別選抜は、出願資格を有し、かつ入学年度の４月１日において、保健・医療・福祉施設、教育・研究機関、官公庁、企業等で３年以上の実務経験（通算可）を有する者を対象とします。

選考方法・試験時間割

１．試験区分・科目等

選抜は、アドミッション･ポリシーに基づき、下記の試験及び出願書類（志願理由書、研究計画書等）により総合的に判定します。

「一般選抜」・・・・・・筆記試験（小論文及び英語）、面接試験（個別面接）

「社会人特別選抜」・・・筆記試験（小論文）、面接試験（個別面接）

２．試験時間割

試験区分・科目等		試験時間		備　　考
		一般選抜	社会人特別選抜	
試験室集合		9：00		8：30 以降、試験会場・試験室に立ち入ることが出来ます。
筆記試験	小論文	9：10～10：40 （90分）		試験開始後30分を過ぎると受験できません。
	英　語	11：00～12：30 （90分）		語学辞書（英和１冊）の持込みを可とします（電子辞書は不可）。
面接試験 （口頭試問を含む）		13：20～ （一人約30分）	11：00～ （一人約30分）	志願理由書及び研究計画書を踏まえて、面接を行います。

入学試験日程／出願前相談

入学試験日程

入試区分	出願期間 【締切日16：30必着】	試験日	合格発表 【10：00】	入学手続期限
1次募集	2024年8月20日(火)～8月27日(火)	9月7日(土)	9月17日(火)	9月30日(月)
2次募集※	2024年11月13日(水)～11月19日(火)	11月30日(土)	12月9日(月)	12月23日(月)
3次募集※	2025年1月27日(月)～2月3日(月)	2月13日(木)	2月21日(金)	3月7日(金)

※　2次募集実施の有無については、10月上旬に本学ホームページ上にて告知します。
※　3次募集実施の有無については、12月下旬に本学ホームページ上にて告知します。
＊　**出願資格審査を希望する方は、以下の期日までに出願資格認定申請書を本学に提出してください。出願資格認定申請書は、本学ホームページからダウンロードした所定様式により、志願者本人が自筆してください。**
　1次募集：**2024年8月9日（金）**
　2次募集：**2024年11月6日（水）**
　3次募集：**2025年1月10日（金）**

出願前相談の連絡先

本学大学院に出願する際は、大学院入学後の履修計画や研究計画について、指導を受けようとする分野の教員に事前に相談をしてください。

相談の申込は、電子メールにより受け付けます。出願開始期間1週間前までに以下の各教員の連絡先メールアドレスへ、件名を「大学院事前相談申込」としたメールを送信してください。メールの本文には、①志願者氏名、②連絡先メールアドレス、電話番号等、③大学院での研究テーマを記載してください。受け付け後、指導を受けようとする教員から具体的な相談の方法について、メール又は電話により返信します。

＊　メールを送信してから1週間経過しても返信がない場合は、本学までお問い合わせください。
＊　身体の障害等により、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前相談の際に申し出てください。

[出願前相談の連絡先]

職　位	教員名	分　野（領域） （詳細はパンフレットでご確認ください）	メールアドレス
教　授	渡　邊　典　子	母子看護学（母性）	noriko@n-seiryo.ac.jp
教　授	塚　原　加寿子	母子看護学（学校保健）	tsukahara@n-seiryo.ac.jp
教　授	坪　川　トモ子	ヒューマンケア看護学（生涯保健）	tsubokawa@n-seiryo.ac.jp
教　授	中　平　浩　人	ヒューマンケア看護学（生涯保健）	nkdr@n-seiryo.ac.jp
教　授	中　村　恵　子	ヒューマンケア看護学（生涯保健）	kei@n-seiryo.ac.jp
准教授	田　中　　瞳	ヒューマンケア看護学（生涯保健）	hitomi-t@n-seiryo.ac.jp
教　授	上　原　喜美子	ヒューマンケア看護学（慢性）	kiuehara@n-seiryo.ac.jp
教　授	佐々木　祐　子	ヒューマンケア看護学（慢性） （エンド・オブ・ライフケア）	yuyu@n-seiryo.ac.jp
教　授	中　根　　薫	看護管理学	nakane@n-seiryo.ac.jp
教　授	池　　睦　美	看護管理学	muike@n-seiryo.ac.jp
准教授	和　田　由紀子	看護管理学	wada@n-seiryo.ac.jp

出願手続

出願にあたっては、検定料の納入と出願書類の提出が必要となります。出願書類については下記をご確認のうえ、出願期間内に郵送してください。

＊ 出願期間以外に到着および出願書類に不備がある場合は、受理できません。
＊ 出願書類記入の際は、必ず黒ボールペンを使用してください。それ以外は受理できません（鉛筆や字が消えるボールペンは不可）。
＊ 出願書類は、本学指定の封筒を使用し、出願期間内に提出してください。指定の封筒は入試広報課までご連絡いただいた方に、入学願書・写真票と一緒に送付します。
＊ 原則として、いったん納入された検定料および出願書類は返還できません。
＊ ご提出された出願書類の情報については、入学試験関連業務に使用し、その他の目的には使用しません。

〈本学に連絡し、取り寄せるもの〉

(1) 入学願書・写真票（本学所定用紙）
＊ 入試広報課まで、連絡してください。本学指定の封筒と一緒に本学より送付します。
＊ 入学願書（A票）・写真票（B票）は、切り離さず提出してください。

〈本学ホームページよりダウンロードするもの〉

(2) 履歴書（学歴・職歴及び研究業績）（本学所定用紙）
＊ 本学ホームページからダウンロードした所定様式により、志願者本人が自筆したもの。

(3) 志願理由書（本学所定用紙）
＊ 本学ホームページからダウンロードした所定様式により、志願者本人が作成したもの。（パソコン入力、自筆のどちらでも可）

(4) 研究計画書（本学所定用紙）
＊ 本学ホームページからダウンロードした所定様式により、志願者本人が作成したもの。（パソコン入力、自筆のどちらでも可）

(5) 就業証明書（本学所定用紙）
＊ 社会人特別選抜の方のみ提出してください。
＊ 出願時に提出する就業証明書の発行機関（施設）と入学手続き時に就業している機関（施設）が違う場合、長期履修学生制度を利用するためには、入学手続き時に就業している機関（施設）が発行した就業証明書を再度提出する必要があります。
＊ 本学ホームページからダウンロードした所定様式により、作成したもの。

〈志願者本人が用意するもの〉

(6) 卒業（見込）証明書（大学、短大、高等専門学校卒業（見込）者のみ）

(7) 高等学校卒業証明書（専修学校修了者のみ）

(8) 成績証明書（大学、短大、高等専門学校卒業（見込）者のみ）
＊ 社会人特別選抜の方は不要です。

(9) 切手（受験票・合否通知用）
受験票・合否通知用に1,000円分の切手を同封してください。
＊ 台紙に貼り付けたりせず、直接出願用封筒に入れてください。
＊ 超過分の料金は返金しません。

(10) 戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）
＊ 各証明書が旧姓表記の場合は、戸籍個人事項証明書を同封してください。

(11) 検定料　35,000円
＊ 振込依頼書（C票）は入学願書と一連になっているので、切り離さず、最寄りの銀行窓口で振り込んでください（ATMによる振り込みはしないでください）。
＊ 振込金受領書（D票）は、振り込み後、「取扱銀行収納印」を確認のうえ切り離し、本人が保管してください。
＊ 今年度入試で不合格となり、再受験する場合、当該年度内に限り検定料は必要ありません。その際、銀行での手続きは必要ありませんので、振込依頼書（C票）・振込金受領書（D票）は、切り離さず一緒に郵送してください。

出願から入学手続きまでの流れ

出願書類提出先・問い合わせ先

新潟青陵大学　入試広報課
〒951－8121　新潟市中央区水道町１丁目5939番地
TEL　025－368－7411
E-mail：pr4@n-seiryo.ac.jp
（受付時間：土日祝祭日除く平日　８：30～17：30）
（メールについても、この時間での対応となります。）

出願書類（本学所定様式）のダウンロードについて
出願書類は、本学ホームページの「入試情報」からダウンロードしてください。
ＵＲＬ：https://www.n-seiryo.ac.jp/exam/
＊Ａ４サイズの白色用紙に印刷してください。
＊レイアウト変更、改変等は行わないようにご注意願います。
＊出願期間に関わらず、いつでも印刷することができます。

受験票

出願期間締切後、本学にて「受験票」を作成し、速達にて送付します。
（出願受付順に随時「受験票」を発行することはありません）。
試験日の３日前までに「受験票」が届かない場合又は紛失した場合は、速やかに連絡してください。
また、「受験票」の記載内容に疑義等がある場合も速やかに連絡してください。

受験に当たっての主な注意事項

⑴試験当日の注意事項

① 受験票は、試験当日必ず持参してください。
② 試験日の前日および前々日には、本学ホームページをご確認ください。重要な連絡がある場合があります。
③ いかなる理由（公共交通機関の不通、インフルエンザ等）であっても、追試験は実施しません。
④ 試験当日、天候不良や事故等により公共交通機関に乱れが生じる場合があります。その場合、試験時刻を繰り下げて試験を実施する場合がありますので、できるだけ試験会場に向かうようお願いします。
⑤ 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内に限り、受験を認めます。
⑥ 試験会場での昼食の販売はありませんので、各自で必要に応じて用意してください。
⑦ 昼食は、決められた時間内に試験室の自席でとってください。
⑧ 試験会場には駐車スペースはありませんので、公共交通機関を利用してください（送迎のみ可）。
⑨ 試験会場からは、全ての試験終了後まで外出することはできません。
⑩ キャンパス内は、禁煙です。
⑪ 付き添いの方の控室はありません。
＊ 試験当日に不測の事態が生じた際は、直ちに本学に連絡してください。

⑵試験時間中の注意事項

① 所持品の扱いは、以下のとおりです。
㋐ 試験時間中に机の上に置けるものは、「受験票」「HBの黒鉛筆」「鉛筆キャップ」「シャープペンシル（HBの芯）」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り（小型のものに限る）」「眼鏡」「ハンカチ」「ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）」「目薬」です。これ以外の所持品を置いてはいけません。これ以外のものの使用は、試験開始前に許可を得る必要があります。
㋑ 各自の時計の使用はできません。試験室に電波時計を設置しています。
㋒ 「コートの着用」「座布団・ひざ掛け等の使用」は認めます。
㋓ 携帯電話、ウェアラブル端末、スマートフォン等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームなどの設定を解除し、電源を切って、カバンにしまってください。身に付けてはいけません（全ての試験終了後、学外に出るまで電源を入れてはいけません）。
② 試験時間中は監督者の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。

③　試験開始後、試験終了まで退室は認めません。ただし、試験時間中に発病し、一時休養を希望する場合は、休養室での一時休養を認めます（休養室での受験はできません）。また、一時休養に伴う試験時間の延長は認めません。

④　休み時間は、受験生控室（当該試験室）以外で休憩することはできません（受験生控室のみ飲食可）。

⑶不正行為

次のことは不正行為となることがあります。不正行為となった場合は、それ以後の受験はできません。また、既に受験したすべての科目の受験も無効となります。

①　カンニングをすること、またはカンニングの手助けをすること。

②　試験監督者等の指示に従わないこと。

③　使用を許可されたもの以外を机の上に置いたり、身に付けること。

④　試験時間中に携帯電話等の電子機器類や時計を身に付けていること、または音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。

⑤　他の受験者の迷惑となる行為をすること。

⑥　その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

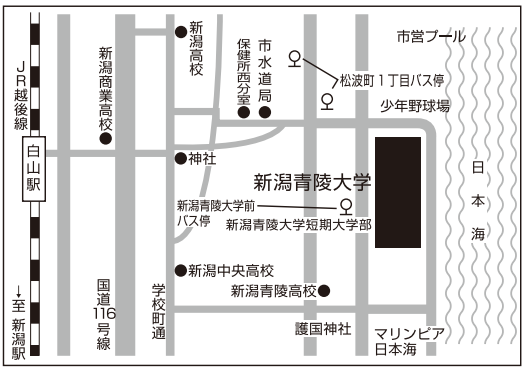
試験会場

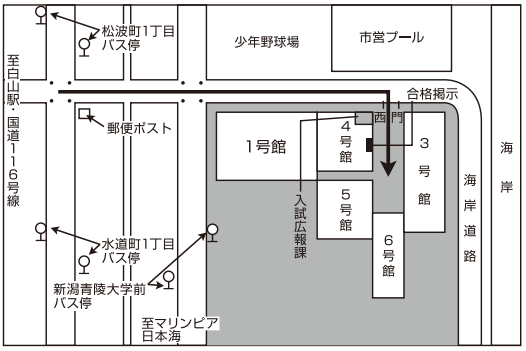
試験会場　　**新潟青陵大学**
所在地　　新潟市中央区水道町1丁目5939番地
試験会場へのアクセス

●路線バスを利用する場合
　新潟駅バスターミナルから
・「浜浦町線〈新潟青陵大学前経由〉水族館前ゆき」
　約20分、「新潟青陵大学前」下車。
・「浜浦町線〈浜浦町経由〉信濃町ゆき」
「浜浦町線〈浜浦町経由〉西部営業所ゆき」
　約20分、「水道町1丁目」「松波町1丁目」下車、
　徒歩4分。

●電車を利用する場合
・ JR越後線「白山駅」下車
　徒歩15分。

●車を利用する場合
・新新バイパス「桜木IC」・「女池IC」を降りて
「マリンピア日本海」水族館に向かって進む。
　約15分。





＊　下見については、試験会場の所在地確認にとどめてください（校舎の中には入れません）。
＊　試験教室については、当日試験会場で連絡します。
＊　**試験会場には駐車スペースはありませんので、公共交通機関を利用してください。**
＊　試験会場への送迎は可能ですが、学内に駐車し受験生を待つことは出来ません（道路上での一時停車はご遠慮ください。西門ロータリー内での乗降をお願いします）。

合格発表

⑴　合格発表日は、４ページの「入学試験日程」を参照してください。
⑵　WEBによる「合否案内サービス」で、合否発表を行います（３日間）。
⑶　本人宛にも合否を速達郵便で郵送（発表日投函）します。
⑷　合格者には、同時に入学手続書類を送付します。
⑸　欠席者及び試験途中棄権者には合否通知は行いません。
⑹　順位・成績は公表しません。
⑺　電話による合否の問い合わせには応じません。

Webによる合否案内サービスについて

スマートフォン・パソコン等で合否の確認ができます。

【合否案内サービス利用上の注意】

- ●当サービスでの発表は速報であり、正式な合否結果は、書類にて通知いたします。
- ●当サービスの「誤操作」「見間違え」等に対して、本学は一切責任を負いません。
- ●利用時間は募集要項でご確認ください。 ※期間外は見ることができません。
- ●サービス開始直後はアクセスが多く、つながりにくい場合があります。その場合はしばらくたってから再度操作をしてください。
- ●機材の性能や接続方法、ブラウザ設定などにより表示に時間がかかったり、文字化けが発生する場合があります。

■ スマートフォン・パソコン等による合否確認方法

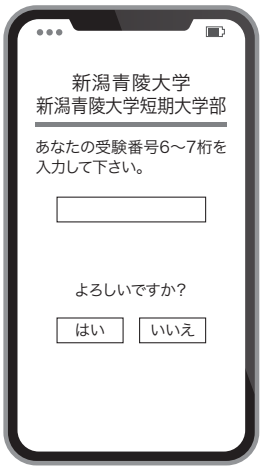
下記のアドレス(URL)またはQRコードからアクセスしてください。間違いのないようアドレスを確認のうえ、アクセスしてください。

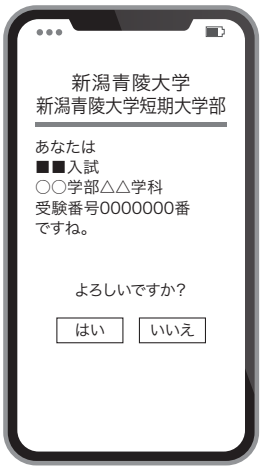
https://www.gouhi.com/n-seiryo/

このQRコードからもアクセスできます

① スマートフォン・携帯電話による合否確認方法

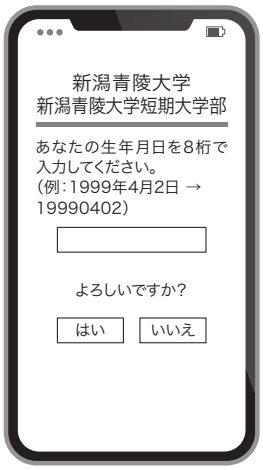
■受験番号を入力





入力した受験番号の内容を確認してください。

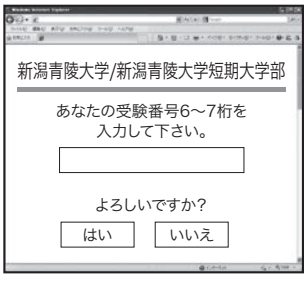
■生年月日8桁を入力

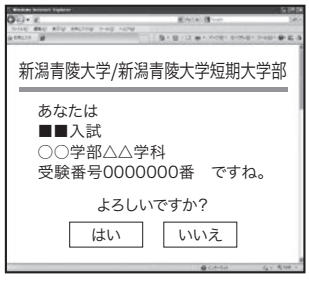


合否案内が画面に表示されます。

⑵ パソコンによる合否確認方法

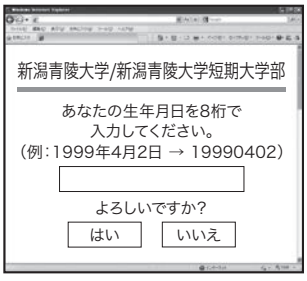
■受験番号を入力





入力した受験番号の内容を確認してください。

■生年月日8桁を入力



合否案内が画面に表示されます。

※図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります

入学手続

⑴ 合格者には、「合格通知書」及び「入学手続要項」を速達で郵送します。

⑵ 入学手続きは、入学手続書類を提出し、期限内に納入金を納入して完了となります。

＊ 入学手続きを完了した方に「入学許可証」等は送付しませんので、予めご了承ください。

⑶ 指定された期限内に入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。

⑷ **入学辞退について**

入学手続きを完了した後、事情により入学を辞退する場合は、下記の通り所定の手続きを行ってください。
「納入金」を納入していない方は、入学辞退の手続きは不要です。
「納入金」を納入した方が入学を辞退する場合は、必ず入学辞退の手続きが必要となります。
2025年３月31日（月）15：00までに下記の通り所定の手続きを行った方に限り、入学金を除く納入金を返還します。

① 本学へ早急に電話で辞退の旨をご連絡ください。
② 電話連絡後、本学より「入学辞退届」を送りますので、必要事項を記入し、速達郵便で返送してください。
③「納入金の返還がある方」返還金は銀行振込により、下記の通り行います。

	返還予定日
2025年３月７日（金）16：00までに入学辞退届を提出	2025年３月31日（月）
2025年３月10日（月）～31日（月）15：00までに入学辞退届を提出（期限内に申し出、その後、入学辞退届を提出した場合を含む）	2025年４月中旬

納入金

（単位：円）

費用	１年次前期（入学手続時）	１年次後期（納期10月中）	２年次前期（納期４月中）	２年次後期（納期10月中）	
入学金	150,000	－	－	－	
授業料	350,000	350,000	350,000	350,000	
施設費	150,000	150,000	150,000	150,000	
新潟青陵学会年会費＊	－	500	－	500	
学生教育研究災害傷害保険料	1,750	－	－	－	
情報端末学内導入初期設定費用サポート費用	4,000	－	－	－	
情報端末保証料（保険料）(※)	0	6,000	6,000	6,000	２年間総合計
合計	655,750	506,500	506,000	506,500	2,174,750
初年度納入金合計	1,162,250				

- 「学生教育研究災害傷害保険」保険料の金額は変更になる場合があります。
- 次学期以降の納入金は、本学から送付する納付書を使用し振り込みいただきます（分納はできません）。
- 原則として、前期分は４月１日に、後期分は10月１日に納付書を送付します（１日が土日・祝日の場合は、翌日以降の営業日となります）。

(※) 本学は自分のノートパソコン等を持参して学ぶBYOD（Bring Your Own Device）を推奨しています。ご自身の情報端末を使用する場合は、１年次後期から情報端末保証料（保険料）は不要です。

＊印については、学会から委託を受けて代理徴収するものです。

長期履修学生制度

長期履修学生制度

本学大学院看護学研究科では定職についているなどの理由から、一般の学生に比べて年間に修得できる単位数や研究活動・学習活動のための時間が限られており、２年間の標準修業年限で修了することが困難な学生を対象に、４年間を上限とした長期の修業年限を設定し、入学の時点から計画的に履修していく長期履修学生制度を設けています。

長期履修学生制度を利用するためには、出願時に希望し、入学手続時に申請が必要です。申請については、合格通知書と共に、書類を送付します。

本制度を利用した場合、年間納入金（授業料等）は通常の２年間の年間納入金ではなく、別に定める年間納入金を納付していただきます。

また、本制度の認定を受けた方が予定より順調に履修計画が進んだ等の理由により、修業年限の短縮を希望する場合には、指導教員の意見を添え、申請することができます。その場合の納入金等については、本学までお問い合わせください。

＊　入学時に長期履修を申請しなかった人は、その後の長期履修対象にはなりません。

長期履修学生納入金

３年コース

（単位：円）

費　　用	１年次前期（入学手続時）	１年次後期（納期10月中）	２～３年次前期（納期４月中）	２～３年次後期（納期10月中）	
入　学　金	150,000	－	－	－	
授　業　料	245,000	245,000	245,000	245,000	
施　設　費	105,000	105,000	105,000	105,000	
新潟青陵学会年会費＊	－	500	－	500	
学生教育研究災害傷害保険料	2,600	－	－	－	
情報端末学内導入初期設定費用サポート費用	4,000	－	－	－	
情報端末保証料（保険料）(※)	0	6,000	6,000	6,000	３年間総合計
合　　計	506,600	356,500	356,000	356,500	2,288,100
初年度納入金合計	863,100				

４年コース

（単位：円）

費　　用	１年次前期（入学手続時）	１年次後期（納期10月中）	２～４年次前期（納期４月中）	２～４年次後期（納期10月中）	
入　学　金	150,000	－	－	－	
授　業　料	192,500	192,500	192,500	192,500	
施　設　費	82,500	82,500	82,500	82,500	
新潟青陵学会年会費＊	－	500	－	500	
学生教育研究災害傷害保険料	3,300	－	－	－	
情報端末学内導入初期設定費用サポート費用	4,000	－	－	－	
情報端末保証料（保険料）(※)	0	6,000	6,000	6,000	４年間総合計
合　　計	432,300	281,500	281,000	281,500	2,401,300
初年度納入金合計	713,800				

(※)　本学は自分のノートパソコン等を持参して学ぶBYOD（Bring Your Own Device）を推奨しています。
ご自身の情報端末を使用する場合は、１年次後期から情報端末保証料（保険料）は不要です。

＊印については、学会から委託を受けて代理徴収するものです。

学費等支援制度

1．新潟青陵大学奨学金制度

※　**原則として学内奨学金の重複適用はできません。**

⑴　親子奨学金
◇　利用できる方：新潟青陵大学または新潟青陵大学短期大学部卒業生の実子である者
◇　奨学金：大学院入学金半額相当額を給付
＊　入学後に所定の手続き用紙および戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）を提出してください。
給付時期は、2025年６月下旬を予定しています。

⑵　兄弟姉妹等奨学金
◇　利用できる方：大学院入学者の実子または兄弟姉妹が、新潟青陵大学または新潟青陵大学短期大学部の卒業生または在学生である者
◇　奨　学　金：大学院入学金全額相当額を給付
実子または兄弟姉妹が新潟青陵大学または新潟青陵大学短期大学部に同一期間在学する場合は、下位学年に在学する者の同一在学期間中、半期毎に10万円給付
＊　入学後に所定の手続き用紙および戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）を提出してください。給付時期は、入学金全額分は2025年６月下旬、半期ごとの10万円分は2025年６・11月（２回）を予定しています。

⑶　新潟青陵大学大学院進学奨学金
◇　利用できる方：新潟青陵大学を卒業後、新潟青陵大学大学院へ進学した者
◇　奨　学　金：大学院入学金全額免除
＊　手続きは不要です。合格通知書類送付の際に、こちらから通知します。

⑷　新潟青陵大学実習受入機関奨学金
◇　利用できる方：新潟青陵大学および大学院実習受入機関からの入学者
◇　奨　学　金：入学金全額免除
＊　出願時に「就業証明書」を提出してください。その後の手続きは不要です。
合格通知書送付の際に、こちらから通知します。
＊　実習受入機関に該当するか否かは入試広報課までお問い合わせください。

2．日本学生支援機構奨学金

種　別	貸　与　額（月額）	金　利
第　一　種	月額　50,000円・88,000円　から選択	な　し
第　二　種	月額　50,000円・80,000円 100,000円・130,000円 150,000円　から選択	在学中は無利子 卒業後は有利子 （年利上限３％）

＊　第一種には特に優れた業績による返還免除制度があります。　＊　金額は2024年度のものです。

3．新潟県看護職員修学資金

看護学研究科に在学しながら新潟県内で看護職員として働く方を支援することで、修了後も県内で看護職員として勤務、又は県内の看護系大学で看護教員として教育に従事する意思のある方に対して奨学金を貸与する制度です。

2024年度採用枠	貸与額（月額）	金　利
県全体で８人	50,000円	なし（返還免除あり）

＊　金額は2024年度のものです。

4．地方公共団体・民間育英団体の奨学金

地方公共団体（都道府県・市町村）、企業・財団等による奨学生の推薦を行っています。

5．教育訓練給付制度

本研究科は厚生労働大臣指定の教育訓練給付制度（一般教育訓練給付）の対象です。必要な申請を行うと学費の一部が給付されます。教育訓練給付制度の詳細につきましては、厚生労働省またはハローワークのホームページでご確認ください。

厚生労働省：http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

ハローワーク：https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html

6．国の教育ローン（日本政策金融公庫）

本学に入学・在学する方（もしくは保護者の方）は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を利用することができます。入学時や在学中に必要となる資金を融資する公的な制度です。

◇　融資金額：学生１人につき450万円以内
◇　返済期間：18年以内
◇　金　　利：年2.40%（「交通遺児家庭」、「母子家庭」、「父子家庭」、「世帯年収200万円（所得132万円）以内の方」または「子ども３人以上(注)の世帯かつ世帯年収500万円（所得356万円）以内の方」は年2.00%）
（注）お申し込みいただく方の世帯で扶養しているお子さまの人数をいいます。年齢、就学の有無を問いません。（2024年５月現在）

＊　詳しくは、『教育ローンコールセンター　0570－008656』へお問い合わせいただくか、または、ホームページ（https：//www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html）をご覧ください。

7．民間金融機関による教育ローン

各金融機関で教育ローン商品を取り扱っています。詳細については、各金融機関にお問い合わせください。ご参考までに株式会社第四北越銀行の教育ローンをご案内します。

◇　商 品 名：第四北越銀行「教育ローン」
◇　融資金額：2,000万円以内（新規申し込み時は1,000万円以内）
◇　返済期間：最長16年８ヶ月
◇　金　　利：年1.90％～3.50％（2024年５月現在）

＊　上記数字は条件により異なります。
詳しくは、『第四北越銀行コールセンター　0120－86－6070』へお問い合わせいただくか、またはホームページ（https://www.dhbk.co.jp/individual/loan/edu/kyoiku.html）をご覧ください。

＊　本学内に第四北越銀行のATMを設置しておりますので、第四北越銀行に口座をお持ちの方はご利用いただけます。

8．オリエントコーポレーション「学費サポートプラン」

本学では株式会社オリエントコーポレーション（以下、オリコ）と提携し、提携教育ローン制度「学費サポートプラン」を導入しています。オリコが本学に学費を一括納入し、オリコに分納にて返済する制度です。

◇　融資金額：500万円以内（ご利用額は原則、各期納入金の金額以内となります）
◇　金　　利：実質年率4.40％（2024年度適用金利）

＊　詳しくは、『学費サポートデスク　0120－517－325』へお問い合わせいただくか、またはホームページ（http：//www.orico.tv/lp/gakuhi/）をご覧ください。

9．ジャックス「教育ローン」

本学では株式会社ジャックス（以下、ジャックス）と提携し、提携教育ローン制度を導入しています。ジャックスが本学に学費を一括納入し、ジャックスに分納にて返済する制度です。

◇　融資金額：500万円以内（ご利用額は原則、各期納入金の金額以内となります）
◇　金　　利：実質年率3.90％（2024年度適用金利）

＊　詳しくは、『ジャックス　コンシュマーデスク　0120－338－817』へお問い合わせいただくか、またはホームページ（http：//www.jaccs.co.jp/service/credit/education/yuyu/index.html）をご覧ください。

新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部

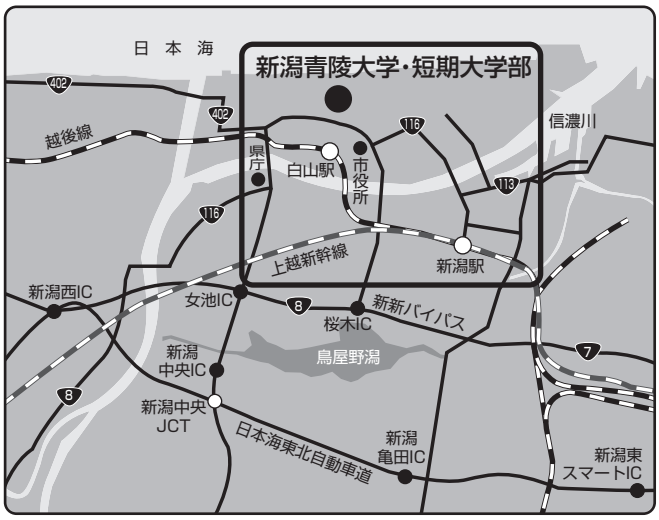
アクセスマップ

新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部

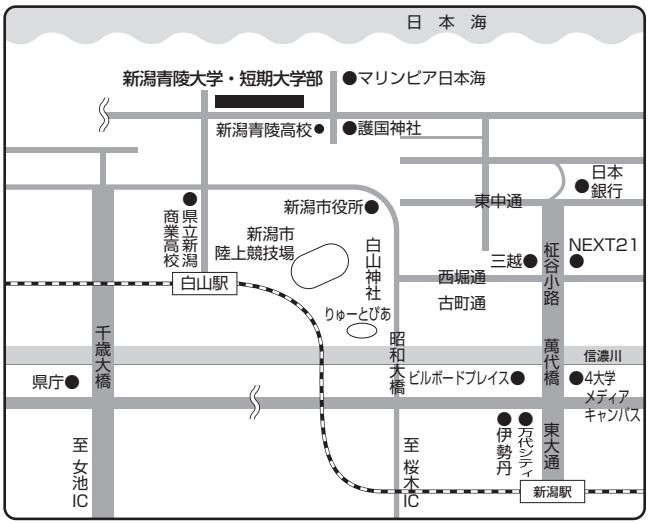
新潟市中央区水道町1丁目5939番地

＊下見については、試験会場の所在地確認にとどめてください（校舎の中には入れません）。
＊試験教室については、当日試験会場で連絡します。
＊試験会場には駐車スペースがありませんので、公共交通機関を利用してください（送迎時の一時的な停車のみ可）。

新潟市広域マップ



大学周辺マップ



大学周辺拡大図

●路線バスを利用の場合

新潟駅バスターミナルから

・「浜浦町線〈新潟青陵大学前経由〉水族館前ゆき」
約20分、「新潟青陵大学前」下車。

・「浜浦町線〈浜浦町経由〉信濃町ゆき」
「浜浦町線〈浜浦町経由〉西部営業所ゆき」
約20分、「水道町1丁目」「松波町1丁目」下車、
徒歩4分。

●電車を利用の場合

・JR越後線「白山駅」下車
徒歩15分

●車を利用の場合

・新新バイパス「桜木IC」・「女池IC」を降りて
「マリンピア日本海」水族館に向かって進む。
約15分。

NIIGATA SEIRYO

[お問い合わせ先]

新潟青陵大学 入試広報課

〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5939番地
TEL 025-368-7411
FAX 025-266-9642
HPアドレス：http://www.n-seiryo.ac.jp/
E-mail：pr4@n-seiryo.ac.jp